

【豆知識① 牛にもマイナンバー？】



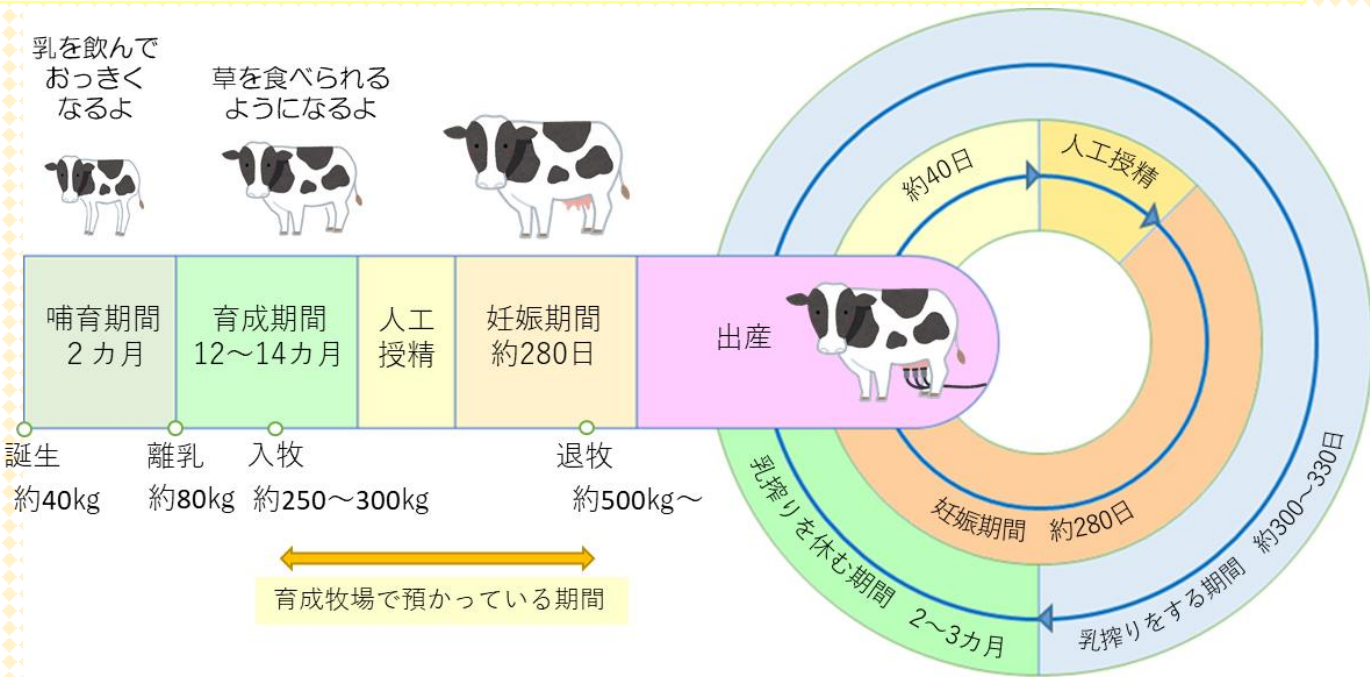
牛の耳には黄色いイヤリング（耳標）がついていて、よく見ると数字10桁が書いてある！
全国共通ルールだから同じ番号はないよ～
実はその牛がどこで産まれたか・生年月日がネットで検索できる！



【豆知識② 放牧している牛ってどんな牛？】

育成牧場にやってくる時は生後8カ月齢以降（体重約250～300kg）
どんどん成長して大きくなったら、人工授精をするよ

放牧をしているのはお腹の中に赤ちゃんがいる牛さん！
放牧シーズン中は、母牛になったときに健康でいっぱい乳が出るよう
放牧地でいっぱいお散歩して、いっぱい牧草を食べてのびのびと過ごしてるよ



（図：牛が産まれてからミルクが出るまでのライフサイクル）

【ぴーたんレポート】

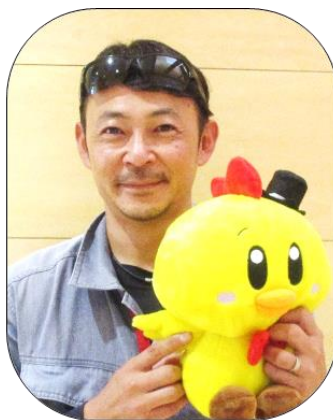


はじめのコメントは
牛さんの保育園と学校と一緒に管理している
牧場の園長さんをお願いしたよ！

村民の皆さま、はじめまして。農事組合法人カーフゲート場長、阿部 淳也です。このような場を設けていただき、心より感謝申し上げます。
第1号となる今回は、私たちの法人について少しご紹介させていただきます。

カーフゲートは2005年に、村内の酪農家の出資を受けて設立されました。生後3日齢から8カ月齢までの後継牛を預かり、飼育することを目的としております。また、2018年10月には大規模草地育成牧場の指定管理者を農協から引継ぎ、現在もその管理を行っています。
両牧場で育てた牛が酪農家へ戻った後、無事に出産し、たくさんの牛乳を搾ることができる健康で丈夫な牛づくりを目指して、日々、その実現に向けて努力を重ねています。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



農事組合法人カーフゲート
阿部 淳也 場長



農事組合法人 カーフゲート



生後3日から初妊牛まで
飼養しています。

URL：
<https://calfgate.com>

【発行】

中札内村 産業課
農事組合法人カーフゲート

【監修】

帯広畜産大学 畜産学部
河野 洋一 准教授

むらの牧場通信 vol.01 (2024.10)

むらの牧場通信

Vol. 01

モ～っと知りたい！ 白黒通信

村の公共牧場である育成牧場や酪農について、広く知ってもらうため
不定期で発行します！



もぐもぐタイム（元更別の放牧地）

おおきぼ そうち いくせいぼくじょう

【大規模草地育成牧場って？】

中札内村の南西、ピョウタンの滝
へ向かう途中、牧草地が広がって
ところに牧場があるよ。

大規模草地育成牧場は村内の酪農家から預かった子牛（育成牛）を飼育しているよ。牧草地も3箇所（南札内・西札内・元更別）管理しているのだ！

この牧場では生後8カ月以降の育成牛を、毎年約1,000頭受け入れているんだって！

酪農家にとっては牛を預けることで、農場での管理が軽減され、その分の『エサと労力』をミルクを出すお母さん牛にあてられるから、育成牧場はなくてはならない存在だよ！

うっしっし
牧場について『うしピータン』
が紹介していくよー！
保育園を卒園してから行く、
牛さんの学校みたいな
ところだね～



うしピータン



今号は放牧特集 次のページから詳しく！

育成牧場での放牧についてモ～っと紹介するよ！

ちなみに放牧地は2か所（南札内・元更別）

【牧場の1日 放牧シーズン 5月～10月】

育成牧場での主な仕事は放牧している牛の管理や牧草地の農作業だよ！



朝

- ◇放牧地の見回り、頭数確認・ケガや健康確認・水飲み槽の点検
- ◇牧草地での農作業
- ◇トラクターなどの機械点検

昼

- ◇牧草地での農作業 ※大きく分けて『牧草地の管理』と『牧草の収穫作業』の2つ
- 『牧草地の管理』：牧草は冬を越して毎年生えてくるけど、もっと良い牧草がたくさんとれるように、ちゃんと手をかけて管理しているよ
牧草に肥料をあげたり、雑草が多くなったら、新しいタネをまいてるんだ！
- 『牧草の収穫作業』：放牧している牛が食べるところは残して、牧草をトラクターで刈り、乾燥させてから丸めて牧草ロールにしたり、新鮮なうちにサイロにつめてギュッと漬物みたい（サイレージ）にして、雪が降っても食べられるようにしているよ



夕

- ◇放牧地の見回り、頭数確認・ケガや健康確認・水飲み槽の点検
- ◇トラクターなどの機械点検

牛舎担当・放牧地担当など役割分担してるんだって～

【放牧地ならではのお仕事 ダニ駆除の薬かけ・牧柵点検】

①集合！

スタッフはここにいるよ



放牧地では牛が新鮮な牧草を食べては寝て、水を飲んで寝て、自由に過ごしているよ～
ちなみに暑い日が続くと夏バテしちゃう☀️
牛は暑いのが大の苦手だから木の下でまったり
そんな放牧地にいる牛たちをスタッフさんが追いかけて、ゲートの中まで誘導するよ

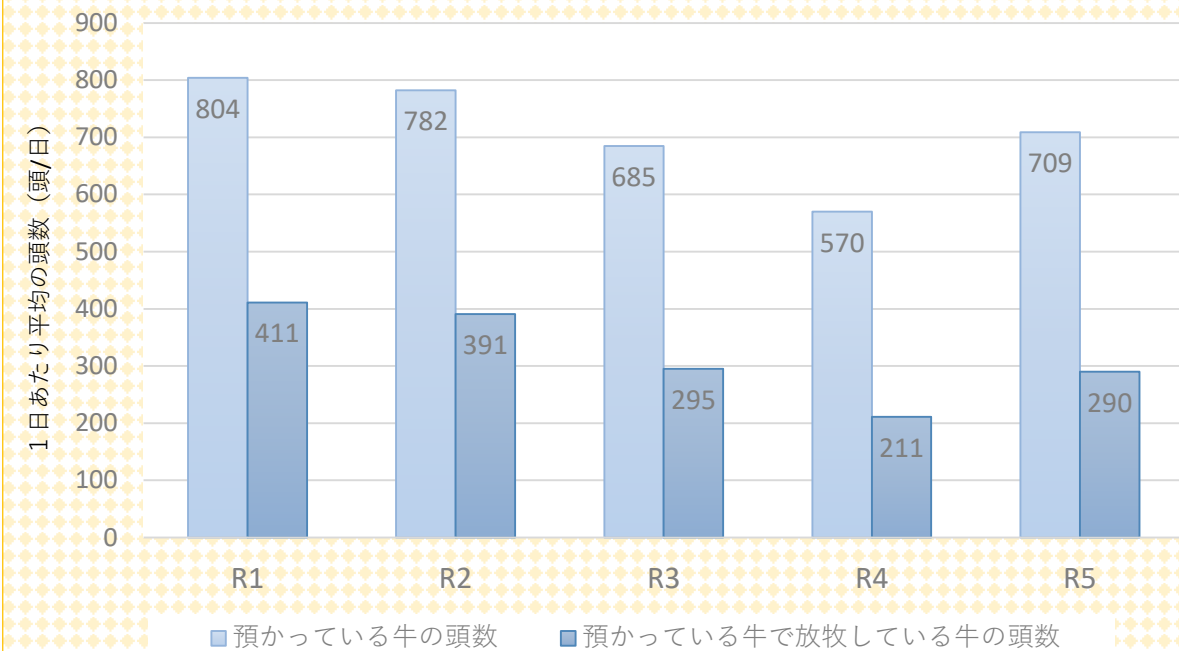
②番号！（頭数確認）



ゲートに入れて1列に並ばせたら、迷子の牛がないかチェック！
牛の耳の黄色いイヤリング（耳標）をよ～く見てどの牛かを確認するよ～
足のケガや健康状態も要チェック！！



【育成牧場の放牧実績 令和元年～令和5年まで（5月～10月）】



うしピータンメモ

【R5実績】

《育成牧場》

1年で預かった頭数
943頭

平均授精回数
1.8回

《村内全体》

乳牛 11,416頭
（村人口の約3倍）

酪農家戸数 22戸

今年は5月11日から放牧スタート！
村の15戸の酪農家さんから育成牧場へやってくる！
1日あたり預かっている牛の頭数はなんと約700頭もいるよ！



多くの村内の酪農家さんが
たくさんの牛さんを
預けているんだね！

妊娠を確認できた牛さんは今までどおり牛舎の中でまったり過ごすこともできるし、
放牧地へお引越しをすることもできるんだよ～

③薬かけ

くすりを背中にかけてます！



ダニをやっつけたり近よらないように
放牧期間中は虫よけの薬を定期的にかけるよ
ダニに血を吸われちゃうとストレスになるよ・・・
林などの自然の中にやつらは潜んでいる・・・
ダニから病気を移されないように
ガードするのも重要な仕事！

④牧柵点検

ふむふむ



放牧地を区分けしている牧柵を
バギーに乗って点検！

牧柵が破れていると牛が脱走しちゃう
牛は臆病な性格で集団行動が得意！
だから逃げるときはみんないっしょ
みつかる時もみんないっしょ

